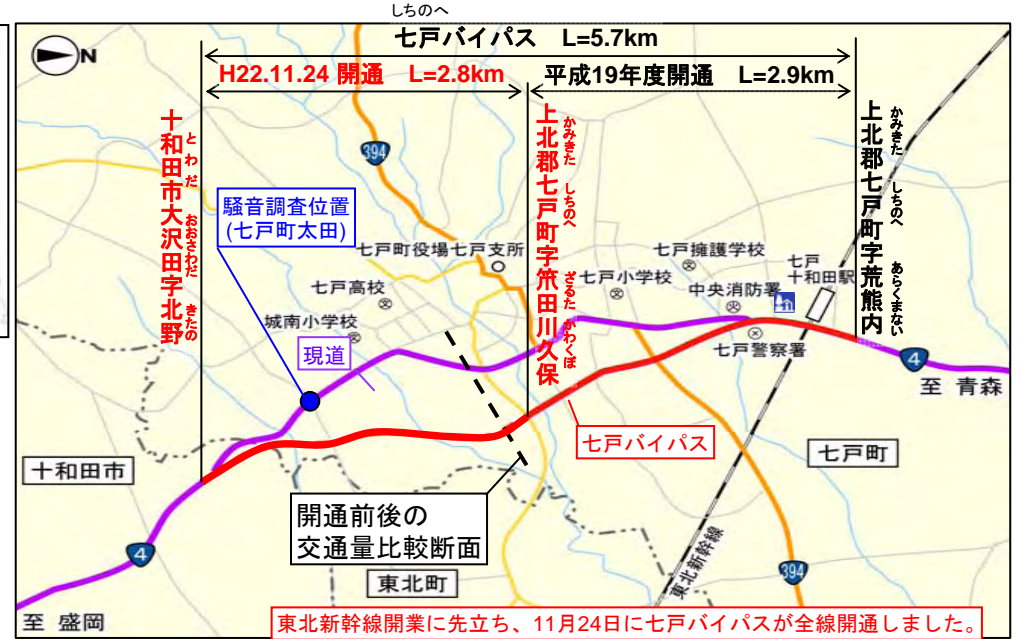
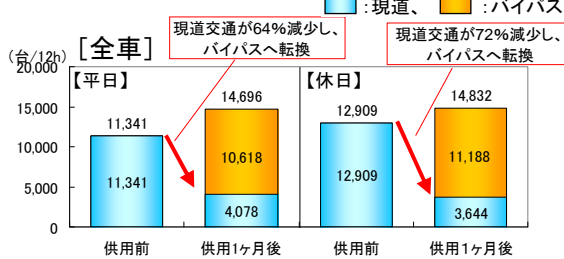


七戸バイパスが全線開通し、一般国道4号の交通がバイパスに転換

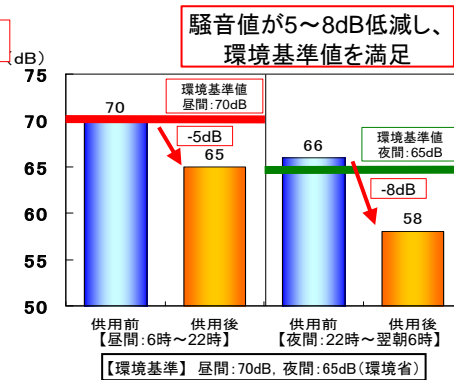
- ・一般国道4号の交通が、バイパスに転換。
特に大型車は、約9割がバイパスに転換。
- ・現道の騒音値が昼間5dB、夜間8dB減少し、環境基準値を満足。
- ・交通転換により現道の旅行速度が1～4割向上
- ・バイパス利用で、休日の通過時間が3割短縮。
- ・東北新幹線開業に先立ち、七戸バイパスが全線開通し、新幹線駅へのアクセス性が向上。



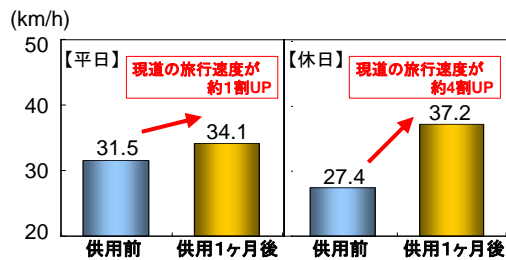
【開通前後の交通量】



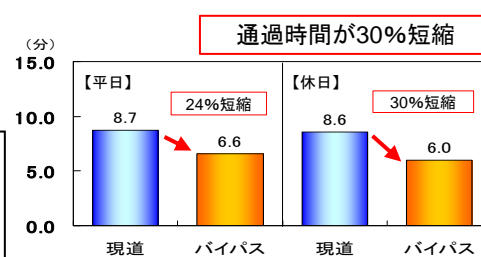
【開通前後の現道の騒音】



【開通前後の現道の旅行速度】



【開通前後の通過時間】



【データ元】

交通量・通過時間調査
 ※ 供用前 (平日: H22.11.10、休日: H22.11.14)
 供用1ヶ月後 (平日: H22.12.15、休日: H22.12.19)
 騒音調査
 ※ 供用前 (H21.11.18～19)
 供用後 (H22.12.8～9)

※分岐している区間について、供用前の現道と供用1ヶ月後のバイパスの12時間(7時～19時)における平均通過時間を比較

